

特集 冬の野を愉しむ。

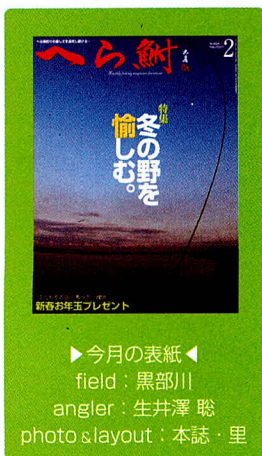
生井澤 聡、黒部川で遊ぶ

吉川ひとみ、冬野池地獄巡り!?

「こだわりの店・黒べゑ」提供
新春お年玉プレゼント

208

28 《新企画》田辺哲男 MYへら道 《へら道その一》冬の亀山湖で巨べらを釣れ!



▶今月の表紙◀
field: 黒部川
angler: 生井澤 聡
photo & layout: 本誌・里

- 34 石井旭舟 へらぶな浪漫街道
《第四十九回》兵庫県 加古川
- 40 《新企画》小池忠教 激釣の急所
《第一回》五月へら鮒会最終例会 野田幸手園
- 47 杉山達也のSUPER SPLASH!
《ROUND.13》カツケセットで大会真剣勝負 羽生吉沼
- 52 《新企画》斉藤心也 炎のチョーチン12番対決!!
《第2戦》vs高橋秀樹 in清遊湖
- ★AREA REPORT
- 60,66 谷養魚場(千葉県) 本誌・伊藤洋一
- 62,68 河北瀧(石川県) 山本一朗
- 63,70 FC竹之内(大阪府) 前田誠志
- 64,69,71 ひだ池(愛知県),新川(佐賀県) 後藤 誠,河口正伸
- 129 フィッシングレディ
《今月のレディ》山本麻衣子さん 野田幸手園
- 134 竹とともに生きる。
《第39回》「山彦むらさめ」 山上高範
- 137 棚網 久の我流
《第十二回》持ち段底! 抜き段底! 椎の木湖
- 142 中澤 岳 フィールド真つ向勝負
《Vol.13》激釣、メーターウドンセット! 野田幸手園

- 148 戸張 誠 関べら戦記
《最終回》激闘を振り返る
- 152 《新企画》稲毛利夫 崖っぶち釣行!
《第2回》師匠と長寸ガチンコ対決! 小坂溜池,北谷津池,若宮溜(茨城県城里町)
- 157 VARIVAS・GRAN CUP へらOVER40 TOURNAMENT
- 160 私の宝物
《Treasure.13》ゲスト:大川勝也さん
- 193 《新企画》釣り味
《第2回》埼玉県行田市 ケーキ&カフェ「ミッシェル」の「フロクケン ザーナトルテ」
- 195 ダイワへらマスターズ2006全国決勝大会
- 200 筑波湖10周年記念大会
- 202 2006吉羽園賞金大会
- 203 北川穂積 西の交友録
《第14回》ゲスト:国本 司 釣り場:二級ダム(広島県)
- 206 釣果予想クイズ

「吉川ひとみのあっちこっち そっち♡」、岡田 清「Deep Side Angle」は誌面の都合によりお休みさせていただきます。

釣り場割引 クーポン券

p.165~

野田幸手園 椎の木湖
清遊湖 谷和原大沼
上尾園 F.A吉羽園
谷養魚場 将監
柳生 F.P 筑波白水湖
泉堰 逆井HC
友部湯崎湖
三和新池 狭山HC
新座LC 川越FC
府中HC 芦田湖水光園
鳥羽井沼 大上へら池
霧の沼 小川つり堀園
清川つくしFC
千代田湖・舟宿 千和
相模湖・釣舟 五宝亭
相模湖・釣舟 天狗岩
吉森HC
甲南へらの池 当麻池
水藻FC 朝日池
NEW!釣り堀八十八

- 76 へら鮒釣り 超基本講座【段差の底釣り編】
《第25回》段差の底釣りの基本
- 85 ガチンコ道場
《第14回》天笠 充講師からの教え その2
- 91 都祭義晃 カリスマ伝説2007
《Vol.14》～ナリーズ杯争奪 “裏ジャパンカップ”～ 富里乃堰
- 99 江成公隆のトーナメンター、復活への道。
《Vol.56》ナリーズ杯争奪 “裏ジャパンカップ”
- 106 《新企画》夢追釣人(ゆめおうちもの) 天野正由
今月の夢・密かなる企み(その2) 相模川・猿ヶ島&大島
- 110 水辺のプラネタリウム 吉本亜土
《今月の星空》「黒蜜ウドン」
- 114 最狂へら戦士養成所“鮒の穴” 漢タカハシ
《第四十八話》黄昏クリスマス。～師走を綴る漢のエッセイ～
- 119 《新企画》へら鮒を三枚に下ろす 西田美明
《第2回》「パワーシンカーボトム」

- 122 《新企画》釣れてまっか?~ 釣らせてください!! 南元彦
《第2回》ヤバそうな人…!?
- 124 《新企画》水と戯れ、風と遊ぶ ホワイト
《第2回》「棧橋で出るもの? 出すもの?」
- 126 野田幸手園新聞
- 161 ワクワク管理釣り場情報
- 170 小売店情報
- ★へら鮒BOX
- 175 里ちゃんの新米編集長雑記
- 176 情報発信基地
- 178 ボイス
- 187 コラム『日研だより』 日研広報部長・遠藤克己
- 188 《新企画》コラム『上村流!』 上村森生
- 189 コラム『紀州“想いの竹”のものかたり』 中塚伸行
- 190 プレゼント発表
- 191 広告索引
- 192 編集後記

STAFF

●発行人
根本百合子

●編集長
田中里史

●編集部
大場勝良
諸富一秋
伊藤小百合
伊藤洋一

●へら鮒NET
高田 準
八十田昌広

●企画
〈オフィス・えび〉
藤原 肇

この物語は、
栄光、そして挫折を味わい、
今、再び這い上がろうとする一人の男の人間ドラマである。

江成公隆の トーナメント、 復活への道。

text and photo by Kimitaka Enari and Satoshi Tanaka
業界初、Web運動企画「いよいよ再発進！」(URL) <http://hesar.yokohamatsurumi.net>

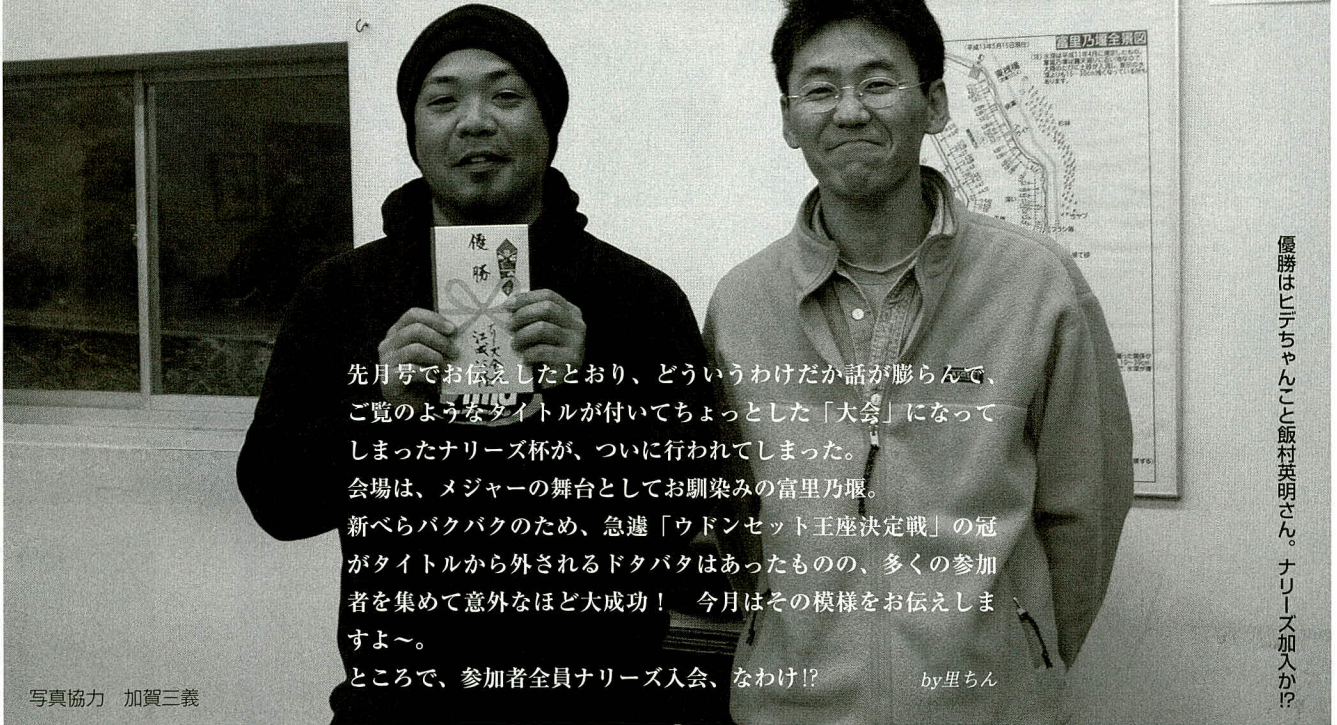
「一歩進んで二歩下がる!?!」

〈Vol.56〉

「2位は知らない」

ナリーズ杯争奪「裏ジャパンカップ」
ウドンセット王座決定戦

- 主催 ナリーズ ●日時 11月26日(日) ●会場 千葉県・富里乃堰 (壇谷さん、お騒がせしました!)
- 協賛 (順不同)
マルキュー株式会社様 (ナリイさん、本当にありがとうございました!)
- (株)キャスティング様 (牛玖店長、本当にありがとうございました!)
- つり具の大的や様 (松村社長、本当にありがとうございました!)
- (株)へら鮎社 (参加者のみなさん、本当にありがとうございました!)



先月号でお伝えしたとおり、どういうわけだか話が膨らんで、
ご覧のようなタイトルが付いてちょっとした「大会」になって
しまったナリーズ杯が、ついに行われてしまった。
会場は、メジャーの舞台としてお馴染みの富里乃堰。
新べらバクバクのため、急遽「ウドンセット王座決定戦」の冠
がタイトルから外されるドタバタはあったものの、多くの参加
者を集めて意外なほど大成功! 今月はその模様をお伝えしま
すよ~。

ところで、参加者全員ナリーズ入会、なわけ!?

by里ちん

写真協力 加賀三義

優勝はヒデちゃんこと飯村英明さん。ナリーズ加入か!?

忙しいのはみな同じ。
先月号の里ちんの言葉。ホントにそつだ。
僕の「忙しいことが楽しい」という記述は、
仕事が楽しくない人にとっては「ケツ」って
なもんだし、仕事がヒマな人に対してはただ
のイヤミ。それを承知であえて載せたのは、
「嫌々忙しさの中に身を置いている訳ではない
ですよ」、つまり、同情を求めている訳ではな
いというアピールとしてのみ使ったつもりだ
った。
しかし、
「江成君は忙しいだろうから、全部こっちでや
るから心配しなくていいよ~」
...というみんなの言葉に何の躊躇もなく甘
えた僕。ナリーズ杯前日、いや当日の朝まで
全く関知しない「完全放置プレイ」だった会
長である僕には、自分だけが忙しいとは思っ
ていなかったが、何処かに「僕ほど忙しいヤ
ツは、そうはいないだろう」という気持ちは
あったのかもしれない。
「会長はどっしり構えていればそれでイイのヨ
オ~」
幹事長平山氏の言葉。涙が出るほどありが
たかったし、嬉しかった。こんな僕なんか、
なんで...?と思つた。
「アニキがくじけず原稿を書いたことが、
こういう形でひとつ、実を結んだんですよ。
胸張ってくださいよ~」
里ちに背中を押される。
僕は後から知ることになるのだが、平山氏
はプライベートで壮絶なドラマを抱えつつの
準備作業であった。精神的にかなり参って
いた筈である。まさに「心亡くす」状態だった
のではないか。平山奥様もそう。平山夫妻を

気遣いながら、準備に奔走したメンバーも
 かり。もちろん、締め切り真っ最中(当日は
 晴れて締め切り明け♡)の里ちゃんも…。
 「あっちこっちのHPでけっこう書きこまれて
 るから、見てから原稿書いてねー」

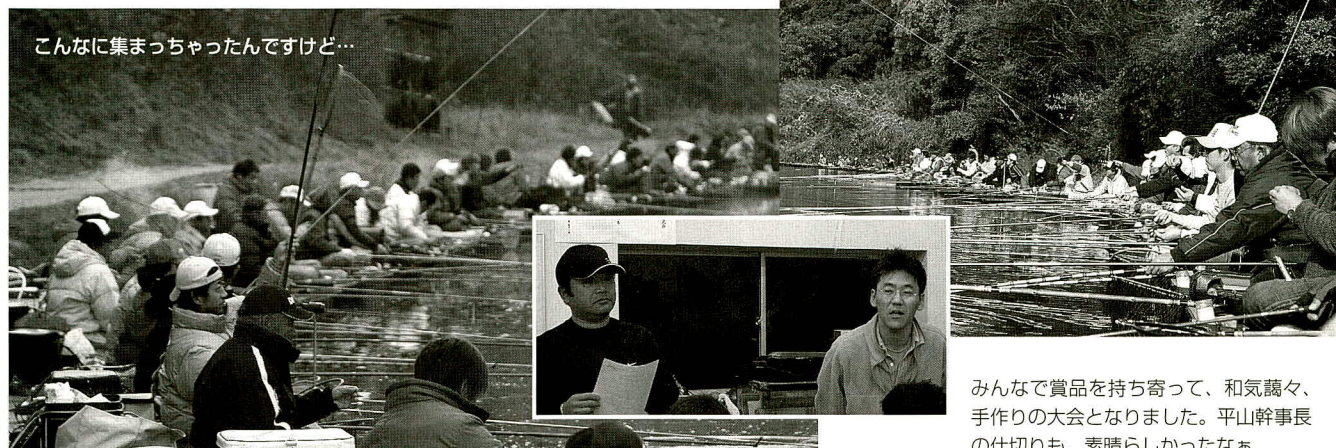
ナリーズ杯終了後の平山氏の言葉。僕はな
 かなか家のブログを立ち上げる機会がなかつ
 たが、一週間後になんとかオンライン。ナリ
 ーズ会員のHPを見て回る。と、けっこう前
 から告知して頂いていたようで、参加者の
 方々のHPを見ても、それなりに楽しみにし
 ていただいていた様子。知らなかったのは僕
 だけで、当日はちよっとしたオフ会となつて
 いたようなのだ。

僕もほとんど更新していないがHPを持っ
 ているわけだから、オフ会に参加したことにな
 るのかな? いや、日頃からオンラインでの
 コミュニケーションがあつて初めてのオフ
 ラインだから、参加したとは言い難い。でも、
 参加された方のHNはほとんど見覚え(聞き
 覚え)があつたし、くーみんさんのHPでは
 遥か以前にゲームで遊んだ記憶もある。

相互リンクにあまり関心がなく、いつも勝
 手にHPを展開してきた僕だが、もう少しネ
 ット上でのコミュニケーションに積極的だつ
 たなら、ナリーズ杯もまた別の楽しみ方があ
 ったのかもしれないと思うと少々残念だつた。
 もっとも釣りが始まっちゃえば、コミュニ
 ケーションもへったくれもないのが僕なのだ
 が…。

朝の平山幹事長の挨拶を引用すれば…
 「この男、釣りが始まったらバカなんでウキし
 か見てませんから、会長だからって棧橋中を
 歩いて挨拶まわりなんてのは期待しないで下
 さいね(笑)。江成と話をしたい方はご自身で
 そばまで行って下さい」

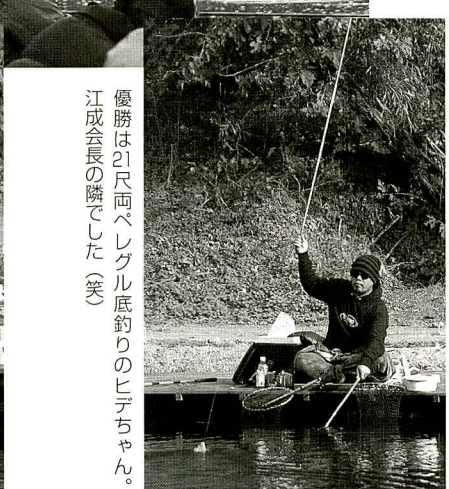
つか、スーパースターがたくさんいる中、
 誰も僕のとこになんか来ないって…。



みんなで賞品を持ち寄って、和気藹々、
 手作りの大会となりました。平山幹事長
 の仕切りも、素晴らしかったなあ



会長～、そんなにムキにならないで～!



優勝は21尺両ペレグル底釣り
 のヒデちゃん。
 江成会長の隣でした(笑)



快くナリーズを迎えてくれた
 富里乃堰の壇谷オーナーと、
 席を空けてくれた例会のみな
 さんに心より感謝致します!



そぞろそぞろのドラマ。

趣味の集まりが面白いのは、普段まったく
 異なる生活圏の者同士が、ほんの一瞬だけ
 時間を共有するということだ。そして、職
 種・年齢・性別といった、日頃なら人間関係
 を構成する大きな要素を超えたお付き合いが
 出来るのも魅力。キーワードは非・日常だか
 ら、あまりにも組織ばった会や、幹部がエバ
 っているような会はクエスチョンマークだ。
 好みは人それぞれだが、僕的にはどんなにス
 ーパースターが会員の中にも、どんなに
 有名なクラブであつてもお断りだ。

ナリーズ杯は、完全に非・日常だつたと思
 う。本でしか見たことのないインスタラクタ
 ーやトーナメントが多数参加され、彼らに
 混じって一般参加の皆さんも並ぶ。席はくじ
 引きだから、誰と並ぶかはわからない。ネッ
 ト上の書き込みが多かつたのはこれだ。「ドキ
 ドキした」と。いいんじゃないでしょうか。
 いつもとちよっと違った釣行であつても、大
 好きな趣味でリフレッシュ出来たのであれば
 最高じゃないですか。

僕が一番大事だと思つたのは、有名人達以
 外の一般参加の方々は「その他大勢」ではな
 いということ。それぞれが「個」を持ち、直
 前までに様々なドラマを捌いて、会場である
 富里乃堰に集合したという事実。「僕だけが忙
 しい」のではなく、みんながみんな様々な事
 情を抱え、どうにかこうにかやりくりして集
 まり、そして竿を並べるといふことは、ある
 意味とても奇跡的なことなのだ。これには有
 名無名は関係ない。有名人達にもそれは意識
 していただきたい。日頃から有名人どうしで
 ツルんでいると、「たかが趣味」というスタン
 スを見失ってしまう。初心者やあまり釣果の

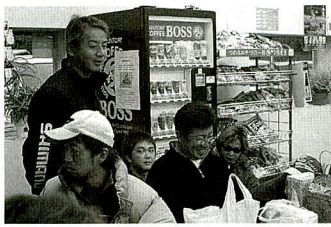
上がらない人を軽く見てしまう輩もいるが、全くの論外だ。自分もそうだったハズなのに初心を忘れ、自分一人の力で釣れるようになったという勘違い。きつと周りの人々の過度の優しさに助けられてここまで来ている幸せな人だ。ピラミッドの底辺の重要性に気付いていないのは致命的だ。こういう人は、へら人口が減って、自慢の腕をふるうべき釣り大会の開催が危ぶまれる事態にならないと気付かないのかも知れない。

もちろん「それと趣味」。生活や人生の軸足が釣り側に傾いている人達にとっては、プライドも重要だろう。僕は全く否定しない。要はバランスです。

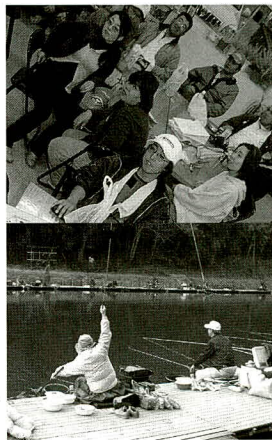
ナリーズの目指す道。

「楽しかった」・「和気あいあいのムードが良かった」・「有名人にもたくさん会えて嬉しかった」・「賞品持ち寄り一位総取りは面白い！」でも車に積みきれないということで抽選でみんなに当たって、なお良かった(笑)。「次回も参加したい」...などの感想を聞くと、ナリーズ杯は成功に終わったようにホッとした(って、オレ何もやってないけど)。ただし、これらは目的ではなくて、結果としての副産物に過ぎない。

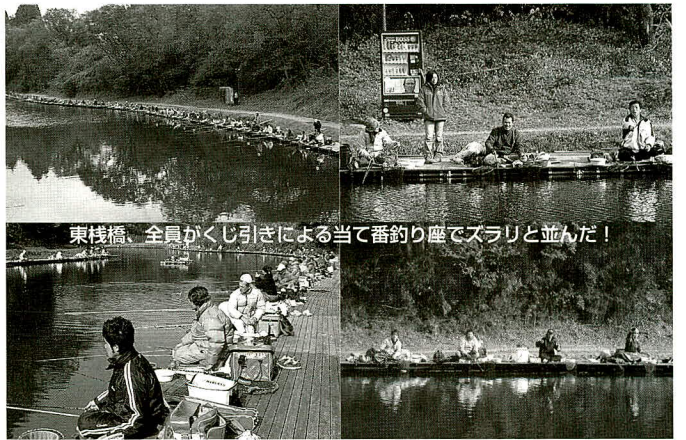
誰がどう管理するのかという問題はさておき、夢中会さんの便乗以来感じていた、「大所帯はいいもんだなあ」という思いを、僕は今回も再認識した。ナリーズ杯に参加したメンバー全員を会とみなすのか、今回はただのお祭りなのかはちょっと保留中(?)。当日の朝に配られた里ちゃん渾身の大会要項には「参加イコール入会」と謳われているが、それはただの冗談。そもそも今回のナリーズ杯に参加していただいた方の内の何人が、ナリーズ



中澤名手も参戦。「手作りのアットホームな感じがして、いい集まりでした」と、温かいお言葉を頂戴しました(涙)。このままナリーズ加入か!?



女性陣も多数参加！ ナリーズは女性に優しいのである♡



東棧橋、全員かくし引きによる当て番釣り座でスラリと並んだ！

の主旨を理解いただいての参加だったのが、人集めにノータッチだった僕には見当もつかない。平山幹事長によれば、「みんな江成君の連載のファンなんだよ。凄いな〜！」なんて言っていたが、「そんなバカな...」というのが僕の正直な気持ちだった(僕を持ち上げたって何も出ませんって)。僕の人気ではなく、行動力溢れる平山氏の「カオ」の賜物ではないのか。はたまた、最初から参加が確定していた中澤 岳氏や岡田君、古川 実君といったビッグネームの面々につられての参加ではないのか..。

ところでナリーズの主旨って何だった？ 会則の筆頭としては「理論なくして釣果なし」とあるが、これがイコール「主旨」ということではないのか? バックナンバーを読み返してみると、締めきり前日の口からデマカセで、「ニュートラル」なんて言葉が書いてある。なるほど、前項も「要はバランス」とシメるあたり、僕のこだわりはこの辺りにありそう。で、おそらく平山氏や須崎氏には、伝説のトリーメンター大竹君には八方美人と批判されても未だにブンブンしている僕のそういう「匂い」を、理論云々の前に気に入っていたけてのお付き合いなんだと勝手に解釈すれば、「ナリーズの主旨として掲げるのはニュートラル」で決まりだ(八方美人上等。好き嫌い禁止。大人なんだから)。そしてその「ニュートラル」は、思想ではなく思考回路のことだから、思想的には偏っていても全然オッケイ！ もっと言えば、会員の一部を除いた大多数を占めるのが、消費者としてもニュートラルな思考回路を発揮する集団が望ましい。って、ものすごく当たり前のことなんですけど...ネ。本気で参加をご希望の方は、参考までに。

ナリーズ会員は「ニュートラル」に「偏れ」! ...なんのこっちゃ。

「浅ダナスタイル・ワイドプラス」

杉山作

トップ	明柄	カーボン
七番	7	7.5
八番	8	7.5
九番	9	7.5
十番	10	7.5

※トップは内径1mm(パイトップ)ボディは5.5mm径一本取り 1本¥6,300(税込)

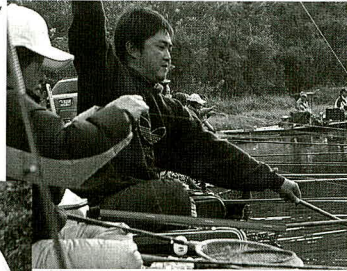
発表以来、絶大な支持を得ている「浅ダナスタイル・ワイド」のビッグサイズ版、登場。バランスはそのままに、サイズ、ボディ、トップにボリュームをプラス!

取り扱い店(五十音順)
 埼玉・越谷 かわせみ (048-969-5067) 茨城・下妻 こやの釣具 (0296-44-1619) 東京・渋谷 サンスイ川釣り館 (03-3499-5025)
 埼玉・入間 へらの三水 (042-964-2093) 栃木・益子 フィッシングハウスほその (0285-72-2215) 神奈川・川崎 鮎仙人 (044-287-7470)
 東京・吉祥寺 丸勝 (0422-22-8923) 東京・青梅 吉川釣具店 (0428-22-2467)



トマちゃん、「カリ伝」取材中。記者は、微笑みの貴公子「へら鮎界のペ・ヨンジュン」こと、加賀三義氏！

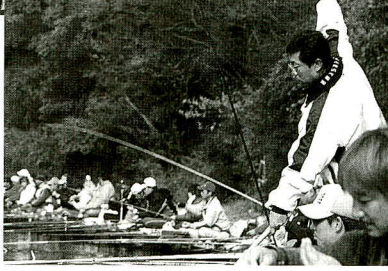
ナリーズのエース・ホッシー、釣り過ぎ！隣の澤ママもブンブン！



赤ペラを釣ったのは岡田のみっちゃん。カラーでないのが残念！



一番真剣に釣ってたのが、締め切り明け本誌編集員・諸。ストレス溜まり過ぎ！



ロバート、仁王立ち！

ぼくドラエもん！

遅くなったがナリーズ杯の結果も。長竿両グルで新べらバクバクという情報につられ、迷わず21尺を抜く。当時はその色で目を惹いたが、当日は年季で目を惹いた「白」の21尺。オレもイマドキの軽いやつ欲しいなあ〜。

底より宙の方が良いということだったが、右隣の底釣りは開始早々にアタリつきり。節操のない僕はすぐに地べたへ転向。すると、僕のウキもいい感じで動きました。
(こりゃあイケるぜ！ 会長が優勝で大人気ないとか言われながらもノーガキか…カックイイ！)

錯覚したこの時点で終わってるのだが、とりあえず始まりはあった。おそらく一瞬だが先行の右隣を捉えた時間帯もあったと思う。が、自滅。エサをぜんぜん持たせることが出来なかったのだ。今回はおろしたてのエサだから、古くなって持たないという何年か前の小柳さんとの取材のような言い訳は出来ない。とりあえずバラけるヤツと開かないヤツとでことで、新べらグルテンとα21を買おうと思っていたが、実は職場のそばの釣り具の大型チェーン店にはあんまりエサの種類がないんです。で、グルテン量の表示だけに気をとられ、ぶにグルなるものを初めて買ってみたい。ほとんど比率を高めていっても持たないので、へらの量が半端じゃないと感じたが…ボケ切った僕はハツとしてパッケージをよく見た。
グルテン量…多 パラケ性…強
なるほど。「練れる」の意味がよく分かりました。裏を返せば練らなきアカンのだ。エサの失敗に気付いた頃には地合も落ちてきていて、アタリも散発になった。そしてトドメの根掛かり。3発くらって21を仕舞った。

次に出した18尺は別世界。気配がほとんどない。徐々に新べら釣りの怖さを味わった。

最近は何に釣る自分のナメた姿勢にもすぐ嫌気がさす。時間がなくどうしようもないのだが、明らかな準備不足を、釣り場に身を置いていた時の自分は消化出来ない。釣れなくて悔しいと感じる資格はないはずなのに、感じてしまう。これが僕がいつも書いている「毒」。全てを投げ捨てて釣りにエネルギーを注ぎたいという気持ちになってしまふのだ。…だって、今回も隣が優勝ですよ！

記念すべき第一回ナリーズ杯の優勝者は、「僕の右隣」の「ひでちゃん」でした。王様ゲームよろしく割り箸のくじ引きで、僕は「並びでのへち」を引いた。が、ちょっとしたミスで棧橋に貼った番号に欠番があり、僕の右側に数名並ぶこととなった。もちろん準備も一切手伝っていないので責める資格もない、もとより責める気なんて全くない。ただその時に思ったのは、

「へちがへちではなくなる人↓アンラッキー」
「本来のへちよりさらにへちに入れる人↓超ラッキー」

「右に出る者」が「いまくり」では、優勝は間違いない僕より右側で出ると思ったし、おそらくそれは僕のすぐ右隣だという直感もあった。

だって、ぼく、ドラですもん…。

ただし、お断りしておきたいのは、さっきからへちへち言ってますけど、あくまでも「並びでの」ということであって、本当のへちではないし、ひでさんはその意味でのへちでもないで、それはもう、実力でもぎ取った優勝なんで、番狂わせでも何でもない。メンタルな部分では作用しなかっていう程度のへちということなんで、誤解されないよう。あ、「左隣がアマかったからな」というのはあったかも…。

ホテル・アルファード。

ひとまわりも年が違いますが、そのオヤジギャグでジェネレーションギャップをあまり感じさせないトマちゃんのアルファードに乗せてもらった。ナリーズ杯の後の食事から、二次会に移動する時のことだ。以前はステータスに乗っていたはず。高さのある車になったことで、大会前夜にただ寝るだけの空間から、本格的な釣りの準備や、かなりアクロバチックなことが可能な空間になったようだよ。ただ残念なのは、釣りの後の匂いはオンボロ軽だろが、アルファードだろがメルセデスだろが皆同じということだ…。

彼とじっくり喋ったのは、実は今回が初めて。でもお互いに連載を持っているので、考えていることはよく知っているつもり。そういう前提で話すから、僕は初めてという感じがしなかった。彼は間違いなくニューtralな思考回路の持ち主。すでにスポンサーもたくさんついていて、イチ消費者としてのニューtralはちと厳しいと思うけれど、ぜひナリーズに入って頂きたいものだ。ただ、本人は一匹狼を堪能している様子なので、まずは孤高のカリスマを目指してちょうだい！

当日は、僕だけでなくトマちゃんの連載の取材も兼ねていて、大会テーマ通りに、「2位はいらぬい」ので、優勝以外は罰ゲームということだった。実際に、グラム差できっちり優勝を逃すあたり、かなり芸が細かい。彼は自分に与えられた役割というものを非常によく理解している。で、罰ゲームは僕のページまで力いて、八木沼電設(株)、じゃなかった、カリスマ伝説スペシャルを書きなさいというもんだってはずなんだけど…。16日現在、トマちゃん本人からも加賀氏からも連絡はない。

釣番付

料金表

50名まで	55,000円
51名～75名	60,000円
76名～100名	65,000円
101名～125名	70,000円
126名～150名	75,000円
151名～175名	80,000円
176名～200名	85,000円

- ・仕上がりは黒一色です
- ・人数は成績表部分のみ数えます

書体見本

1. ぐりへの鯛会
2. ぐりへの鯛会
3. ぐりへら鯛会

- ・番付をインターネットで公開できます(無料)

お問い合わせご注文はお早めに!

取扱店: 柴舟 03-3613-2727

ウキや小物の銘入れに 転写シール

初回注文黒一色、300銘で8,500円～
2回目以降同じものをご注文の場合
は3,500円～

- ・8書体、8色を御用意しています
- ・角印も作れます

取扱店:

柴舟(東京都江戸川区)

03-3613-2727

佐伯釣具店(神奈川県川崎市)

044-911-3722

SANSUI川づり館(東京都渋谷区)

03-3499-5025

フィッシング中原(神奈川県川崎市)

044-711-8266

鮎仙人(神奈川県川崎市)

044-287-7470

お問い合わせ、ご注文は各取扱店
または下記HPまでどうぞ

office27
あとリエぐり

http://www.office27.com
E-mail: info@office27.com

スコープ事件。

By トマ&エナ

トイレで席を立ち、寄り道して岡田 清君のウキの動きを見ていた時の話。

「いやあ〜いいアタリだね! スコープなんかいらないうらハッキリしてたね!」

「江成君には分からないでしょうよ!」

「そっか、岡田君は色弱だった!」

「岡田君、今オレ、知らないうちに、ひとり傷つけたかな?」

「そっか、岡田君は色弱だった!」

「江成君には分からないでしょうよ!」

「そっか、岡田君は色弱だった!」

「ええ? ..あー!」

時すでに遅し。女房の誕生日だったのだ!

「日付けが変わってから言おうと思ってたんだけど、それじゃ可哀想かと思っただけ、今まで一度も忘れたことがないのに。:。日頃の疲れと「ナリーズ杯」で完全に忘れていた。だいたい、今までだっただけでまたま運良く忘れなかっただけであって、忘れない工夫を何かしていたわけではない。ラッキーなだけだったのだ。せつかく引っぱりだして来たんだから、システム手帳を有効に活用しろよ、俺!

以上、二件の「やっちゃった」事件でした。江成、反省します。

どうやらシッポから上がってきたようですね(バックのスレスレなわちバック)。仕方ないのでトマホーク級の駄洒落で応戦しようと思っただが、あんまし頭が働かなくてトマどっつている。少しはスマないと感じていたんだけど... (サブツ!)。

そうそう、毎月どのへら専門誌を買おうか迷っているその貴方! トマちゃんとキャッチコピーを考えました。二人とも入魂ですよ。入魂!

『へら鯛』には、ストーリーがある。

も気にしないでくださいよー!」

「猛省しています...」

「やっちゃった! 岡田君、本当にごめん下さい!」

ナリーズ杯の後、パジエロで寝て朝帰りな僕を、いつもより早く出迎えてくれた女房。夕方、ニコニコしながら、「今日は何の日だった?」とききた。

「ええ? ..あー!」

時すでに遅し。女房の誕生日だったのだ!

「日付けが変わってから言おうと思ってたんだけど、それじゃ可哀想かと思っただけ、今まで一度も忘れたことがないのに。:。日頃の疲れと「ナリーズ杯」で完全に忘れていた。だいたい、今までだっただけでまたま運良く忘れなかっただけであって、忘れない工夫を何かしていたわけではない。ラッキーなだけだったのだ。せつかく引っぱりだして来たんだから、システム手帳を有効に活用しろよ、俺!

第一回ナリーズ杯「裏ジャパンカップ」ウドンヤマト王座決定戦 真剣勝負した方、和んだ方、いろいろおりましたがドドーンと結果発表!(敬称略)

優勝 ひでちゃん(チームアイマ)	25.4kg	33位 福田和重(ガチンコ道場)	9.8kg
2位 都祭義晃(カリスマ伝説取材兼)	24.8kg	33位 中澤知歌美(中澤ママ)	9.8kg
3位 ホッシー(ナリーズ)	24.4kg	35位 小倉 豊(へら釣夢中会)	9.2kg
4位 のりちゃん(ガチンコ道場)	23.8kg	36位 白井良弘(へら釣夢中会)	8.8kg
5位 トッシー(ナリーズ)	23.2kg	37位 田中里史(へら鯛社)	8.6kg
6位 河辺洋太(青梅青べら会)	22.8kg	38位 諸富一秋(へら鯛社)	8.0kg
7位 小西 純(フォーラム倶)	19.0kg	39位 イケメン三浦(ガチンコ道場)	7.8kg
8位 ケンちゃん(岡田名誉会員友人)	18.0kg	40位 伊藤正一(へら釣夢中会)	7.2kg
9位 伊地知クン(キャストイング)	17.6kg	41位 なっち(レディースヘラクラブ)	5.6kg
10位 宮本哲二(ファミリークラブ)	17.2kg	41位 フクちゃん(レディースヘラクラブ)	5.6kg
11位 松本茂行(クラブスリーワン)	16.4kg	41位 今関十九二(へらウキ「今関作」)	5.6kg
12位 内田耕一(クラブスリーワン)	16.2kg	41位 白石和弘(へら狂おやじ)	5.6kg
13位 山倉真吾(チームアイマ)	16.0kg	45位 古川 実(2005G杯優勝)	5.4kg
14位 岡田 清(ナリーズ名誉会員)	15.8kg	46位 内野裕志(ACクラブ)	4.6kg
15位 ロバート関野(クラブスリーワン)	15.4kg	47位 斉藤 修(ガチンコ道場)	4.2kg
16位 白田正樹(ファミリークラブ)	14.0kg	バックレ.....「鯛の穴」漢タカハシ	
17位 中澤 岳(クラブスリーワン会長)	13.8kg		
18位 福田光男(ガチンコ道場)	13.0kg		
18位 くらみん(レディースヘラクラブ)	13.0kg		
20位 加藤信夫(ミンパバ)	12.8kg		
20位 江成公隆(ナリーズ会長)	12.8kg		
22位 フナ島(HP「フナ島だあ!!」大家)	12.6kg		
23位 御園孝行(へら釣夢中会)	12.4kg		
24位 ヤマちゃん(岡田名誉会員友人)	12.0kg		
24位 平山敏郎(ナリーズ幹事長)	12.0kg		
26位 平山君枝(ナリーズ)	11.8kg		
27位 岡田光浩(ナリーズ)	11.0kg		
28位 斎藤優文(ガチンコ道場)	10.8kg		
28位 ガミさん(岡田名誉会員友人)	10.8kg		
30位 本多俊行(ナリーズ会友)	10.6kg		
30位 木村浩重(ガチンコ道場)	10.6kg		
30位 伊藤洋一(へら鯛社)	10.6kg		

以上47名のみなさん、本当にありがとうございました! 次回は一般公募しちゃう!?
byお調子者の江成



へら鮎釣りの楽しさを追究し続ける...

へら鮎

Monthly fishing magazine herabuna

九隻

No.494
Feb.2007

2

平成19年2月1日発行 (毎月1回1日発行) 第494巻 第2号 昭和44年5月14日創刊 三栄出版株式会社

特集 冬の野を 愉しむ。

「こだわりの店・黒べゑ」提供
新春お年玉プレゼント

つよしるエサバロ一筋
丸マルキュー

昭和41年5月4日第3種郵便物認可
第42巻第2号（毎月1回1日発行）
平成19年2月1日発行

2007 2

冬の野を愉しむ。

へら鮒の活性が低くなる厳寒期こそ、本当に信頼できるバラケエサが必要です。
四季折々のへら鮒釣りを見つけ続けてきたマルキューが、真冬のバラケエサとしてお薦めする2品。
どちらも、信じて打ち続けられる強みを備えています。
今度の釣行のお供に、どうぞ。

この冬はこのバラケ。



厳寒期の切り札に。
段差の底釣り専用バラケエサ。
しっかりなじんで一定のリズムでウキが返ってくる、理想的な段差の底釣りのバラケに単品で仕上がります。横に広がるバラケは抑え、縦方向へのバラケ性を強化。ウワズリも少なく、安定した食いアタリを持続します。ベレットとさなぎの粒子を配合。重さと集魚力があるので、強力に底にへら鮒を集め、厳寒期の待ち釣りに威力を発揮します。

●段底 400g



真冬の勝負に。
セッ釣り専用バラケエサ。
適度な重さと開きの早さ、そして厳寒期の釣りに頼もしい、強い集魚力が特長。タナで素早く抜くタイプのバラケが作りやすく、バラケへの反応が強いときに有効です。混ざる糞エサの特長を活かして、様々な状況に対応したバラケが作れます。浅いタナから10尺前後の深宙に効果大です。

●セッ専用バラケ 400g

定価 1000円

本体九五二円

丸マルキュー株式会社
〒363-8509 埼玉県桶川市赤堀2-4

お問い合わせ 本社・桶川工場:048-728-0909 夫成支店:072-824-0909
四国営業所:0877-44-0909 九州営業所:0942-82-0909
ホームページアドレス <http://www.marukyu.com/>

釣り場でエサに困ったら
Eメール・ホームページ
<http://www.marukyu.com/>

国際アングラーズ2007
2007.10.11 名古屋国際会議場

マルキューホームページ内の「へら鮒天国」では、新鮮な釣果情報を掲載中。あなたのお気に入りの釣り場の情報が、見つかるかも。
<http://www.marukyu.com/> マルキューへら鮒メールマガジンも、お申込はこちらから。

釣れるヒント満載!!
へら鮒天国

